

News Release

2020年10月22日
株式会社日立国際電気

ローカル 5 G 商用無線局の運用開始と協創ラボの開設について

～ローカル 5 G ソリューションの本格的提供を開始～

株式会社日立国際電気（代表取締役 社長執行役員 佐久間 嘉一郎／以下、当社）は、28GHz 帯を活用したローカル 5G（NSA 方式^{*1}）の本免許を取得し、当社 東京事業所内（東京都小平市）で実運用を開始いたしました。同時に、多方面のパートナー様と協創するために、10 月 22 日付で『5G 協創ラボ』を同事業所内に開設しました。

今後、『5G 協創ラボ』を通じ、ローカル 5 G の無線ネットワークで動作する各種アプリケーションや対応装置の実証実験をパートナー様と実施し、ローカル 5 G を活用したさまざまなソリューションを展開してまいります。

また、フィールドエッジコントローラー等を用いた 5 G 対応 AI カメラと画像解析 AI アプリケーション、日立グループと連携した各種のソリューションなども、順次展開していく計画です。

当社では、既に複数のお客様に商用無線局としてのローカル 5G/プライベート LTE ネットワークを用いたソリューションを提供してまいりましたが、さらにこれを機会に、ローカル 5 G 関連の調査、設計、免許サポート、機器調達、工事、保守運用に至るサポート業務についても提供いたします。今後、実現が予定されている SA 方式^{*2}や 4.7GHz 帯にも対応していく予定です。

また、ローカル 5 G/プライベート LTE と連携したさまざまなアプリケーション、業務ソリューションの提供も進めてまいります。

当社は、創業以来の長きにわたり取り組んできた無線システムや映像システムのノウハウを最大限に生かして、5G や AI などの新たな技術活用にチャレンジし、お客様の DX（デジタルトランスフォーメーション）や各種社会インフラの DX を通じて、新たな超スマート社会の実現に貢献してまいります。

なお、『5G 協創ラボ』の詳細につきましては、11 月 9 日から 13 日にオンライン開催する当社『日立国際電気ソリューションフォーラム 2020 ONLINE』においてもご紹介させていただく予定ですので、ぜひご来場ください。（詳細は後日、当社 WEB サイトでご案内いたします。）

^{*1} NSA 方式・・・Non Stand Alone（LTE と組合せて 5G を実現する方式）

^{*2} SA 方式・・・Stand Alone（純粋な 5 G 方式）

■ 日立国際電気 『5G 協創ラボ』 の概要

- | | |
|----------|---|
| ◇提供場所 | 東京都小平市御幸町 32 番地
日立国際電気 東京事業所 EW 棟 1F ショールーム内 |
| ◇提供機能 | 無線：プライベート LTE:2.5GHz、ローカル 5 G:28GHz、NSA 方式
電波測定装置、チャンバなど |
| ◇展示・導入事例 | 速度比較、侵入検知、遠隔業務サポートなど |

■『5G 協創ラボ』のイメージ

<日立国際電気 東京事業所>



電波実験室

5G協創ラボ



アプリケーション展示



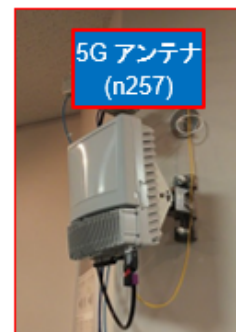
基地局装置



屋外アンテナ

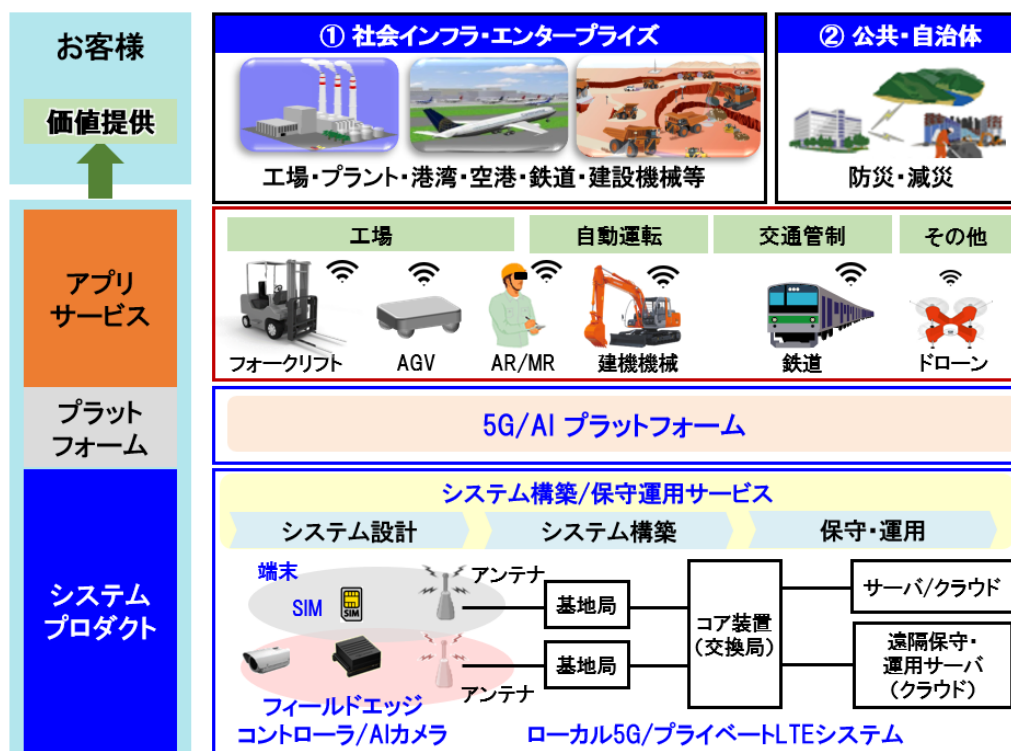


LTEアンテナ
(B41)



5G アンテナ
(n257)

■当社の取り組みイメージ



■お問い合わせ先

株式会社日立国際電気 営業本部

〒105-8039 東京都港区西新橋 2-15-12 (日立愛宕別館 6F)

営業：050-3383-3501 : 佐々木 (仁)・北川

広報：03-6734-9401 : 佐々木 (和)

以上